

一般発表セッション

座長	松原 幸夫	出川 通	光田 賢	今村 哲也	小川 宗一	世良 清	金澤 良弘	福嶋 路	大野 一生	小野 奈穂子	
12:40	知的財産の新領域	知財会計・評価と経営問題	知財制度論	知財制度論	知財教育	知財教育	知財 技術情報の戦略的活用と管理	知財 技術情報の戦略的活用と管理	産学連携及び新規事業	知財に関する国際問題	
	2J1 妹尾 堅一郎 東京大学 「知的創造サイクル」のリバースモデル	2A1 根本 宏史 財団法人電力中央研究所 非営利研究機関における知財アウトカム評価の事例 金子由美、萩原豊	2B1 星野 豊 筑波大学人文社会科学部法務専攻 知財信託と債権信託の連続性	2C1 青山 紘一 帝京大学法学部 職務発明対価請求訴訟における減額手法について 帖佐隆、岩崎律子	2D1 田中 規久雄 大阪大学大学院法学研究科 初等中等学校の情報教育における知財教育の現状と展望 砂金 伸一	2E1 木村 友久 山口大学大学院 技術経営研究科 臨時設置型遠隔講義システムを利用する知的財産教育の提案 田中義敏、中川秀敬	2F1 安彦 元 ミル国際特許事務所 定量的指標を用いた特許明細書の評価方法に関する研究 野崎篤志、飯田永久	2G1 三宅 雅 (株)パティラボ 特許発明者グループ情報から見るイノベーション及び組織分析 野崎篤志、飯田永久	2H1 西村 由希子 東京大学先端科学技術研究センター 大学における知財マネジメント機能の役割に関する研究 野崎篤志、飯田永久	2I1 有馬 徹 日本ライオン株式会社 グローバル経済化における日本の未来と日本の義務・日本が果たすべきリーダーシップ	
13:00	2J2 妹尾 堅一郎 東京大学 知識、技術、発明、特許のプロセスモデル	2A2 永田 健太郎 東京大学 日本特許の質に関する実証分析 渡部俊也	2B2 峯 唯夫 日本弁理士会 意匠法24条2項における「需要者」について	2C2 生越 由美 東京理科大学専門職大学院 地域資源の創造、保護、活用に関する知財問題	2D2 貝塚 亮平 日本弁理士会 知的財産支援センター 日本弁理士会の知財教育の支援活動紹介	2E2 佐藤 祐介 岩手大学(地域連携推進センター専任担当) 知財についての全学共通科目「知財ワークショップ」		2G2 林 聖子 財団法人日本立地センター 中小企業とデザイナーでの製品開発時に生じる知的財産問題 山本強	2H2 間間 大介 文部科学省科学技術政策研究所 知財から見た産学連携の過去と未来:産学連携に対する国立大学法人化の影響の考察 奥和久美	2I2 野木村 忠邦 日本大学法学部 米国に於ける反トラスト政策と知的財産政策の対立・調整	
13:20	2J3 谷口 邦彦 文部科学省 e-ラーニングを用いたフォーラムにおける肖像・著作権許諾 堀真寿美、政木広尚	2A3 中川 貴己 財団法人日本ライオン株式会社/オーストラリア国立大学工学部専攻博士課程後期課程 金融機関における無形資産会計	2B3 久野 敦司 SMIPS特許戦略工学分科会 イノベーションのための第2世代知財	2C3 若永 利彦 内田 敏夫法律事務所 無効の抗弁におけるクレーム解釈について	2D3 都築 泉 大阪工業大学 知的財産研究科 大阪工業大学 知的財産学部/研究科における取り組み	2E3 電原 裕明 福岡県立小倉工業高等学校 学校教育における知的財産教育の体系化と系統化	2F3 竹田 陽子 横浜国立大学環境情報研究科 技術の応用開拓活動に対する知財部門の関与 渡部俊也	2G3 小川 晴也 北海道大学 知財・産学連携本部 国家プロジェクトを基にしたコンソーシアムにおける知財関係利害の調整 - 参加企業、大学と研究者の視点からの分析 - 金子真紀、内海潤、津田明子			
13:40	2J4 土屋 雄大 青山学院大学大学院ビジネス法務専攻 希少資源から発生する知財の権利の脆弱性 特定物質に依拠する実施権 菊池純一	2A4 鈴木 公明 東京理科大学専門職大学院 新薬関連イベントに対する株主反応に関する実証研究	2B4 大河原 潤 日本大学大学院法学研究科私法専攻修士 「映画の盗撮の防止に関する法律」についての考察	2C4 加藤 浩一郎 全沢工業大学大学院工学研究科知的創造システム専攻 わが国における知的財産戦略の検証	2D4 藤野 仁三 東京理科大学専門職大学院(MIP) 仮想のビジネスプランを利用した知財教育の一手法 秋山竜太	2E4 満丸 浩 鹿児島県教育委員会 工業高校における知的財産教育取り組み		2G4 西村 徳栄 岡山大学自然科学研究科 キーワードの共起性に基づいた特許の重要度推定 半田久志、三宅雅、津田征治	2H4 眞壽田 順啓 関西学院大学 地域ブランドの保護における公的団体の役割		
休憩											
座長	谷口 邦彦	豊福 建太	松嶋 正登	加藤 浩一郎	佐藤 祐介	木村 友久	竹田 陽子	小川 晴也	眞壽田 順啓	鈴木 睦昭	
14:10	2J5 松原 幸夫 新潟大学 社会連携研究センター 新潟県における熟練技術の育成法についての研究	2A5 後藤 小百合 高崎医科大学流通情報学部 知的財産の情報開示に関する諸問題	2B5 西正 稔 アデコ株式会社 知的財産取引に対する課税	2C5 生越由美 東京理科大学専門職大学院 農林水産分野における知財問題	2D5 上條 由紀子 慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ総合研究機構 諸外国における標準化教育の現状と戦略的標準化人材育成プログラムにおける産学官議論プラットフォームの構築 金 正勲	2E5 廣田 正治 山口県立田布施農業高等学校 高等学校農業科目における知財教育の教材研究と実践 木村友久	2F5 加藤 直規 広島県立大学 社会連携センター 技術移転の成功要因:特許分類による技術的視点の分析	2G5 飯野 雅之 筑波大学システム情報工学研究科社会システム工学専攻 特許出願・成立動向に対するシミュレーションモデルの構築と比較 有馬澄佳	2H5 大竹 秀彦 MPO株式会社/東京大学大学院 医科大学発バイオベンチャーに対する知的財産移転時の課題	2I5 小野 奈穂子 一橋大学, AIPIPI-JAPAN 日本に於ける伝統的知識・ハワイ大学事件を手がかりに	
14:30	2J6 砂金 伸一 山本秀策特許事務所 コンピュータウイルス規制に関する現状と課題 田中規久雄	2A6 出川 通 株式会社インテグレーション 技術者のマーケティング・プロセスに関する一考察	2B6 幡鐘 博 文教大学 情報学部 ビジネス方法特許の問題点とサービス向けの知的財産制度の提案	2C6 宮下 義樹 日本大学大学院法学研究科 本来の目的とは異なる著作権の行使について	2D6 中野 圭二 日本弁理士会著作権・コンテンツ委員会 IT分野における著作権侵害の行為主体 穂坂道子、川本真由美	2E6 内藤 善文 愛媛県立今治工業高等学校 工業高校における創造性育成のための知財教育の実践	2F6 大崎 敬郎 株式会社アイ・ピー・ピー 特許の質的観点による大学ランキングとその考察 蓮子和巳、馬場錬成	2G6 福嶋 路 東北大学大学院経済学研究科 科学的知識の商業化とその成功要因 大沢吉直	2H6 西尾 好司 株式会社富士通総研 経済研究所 米田大学研究センターの運営に関する研究 大沢吉直	2I6 経志強 北京集佳知識産権代理有限公司・東京事務所 中国の「ワハハ」ブランド紛争とライセンス契約の検証 岡本麻紀	
14:50	2J7 宮里 大八 株式会社 沖縄TLO 地域ブランドのインパクト	2A7 出川 通 株式会社インテグレーション 知財の棚卸しと価値評価に関するトライアル・プロセス	2B7 相川 俊彦 オリオン国際特許事務所 特許における心理学を利用した法的作用の役割 井上由理	2C7 今村 哲也 明治大学情報コミュニケーション学部 放送コンテンツのネット転送をめぐる法的問題についての研究	2D7 須佐 太樹 北海道大学 知財・産学連携本部 大学院生とボスドクの「知財リサーチャー」による大学知財活動への貢献 鈴木真也、遠藤久、内海潤、鈴木唯一	2E7 陳内 秀樹 長崎県立島原農業高等学校 農業高校における知的財産教育の実践 斎藤孝	2F7 野崎 篤志 日本技術貿易株式会社 図面情報を用いた特許ポートフォリオ分析 石笠正徳	2G7 一瀬 信敏 札幌医科大学附属産学・地域連携センター 日本の大学の技術移転に効果的な知財ポリシーとは 南條有紀	2H7 佐久田 昌治 日本大学法学部 ドイツの産学連携システムの成功例:レーザー産業の活性化 南條有紀	2I7 田中 悟 神戸市外国語大学 特許の数の計測に向けてARI-B特許プールを題材として	
15:10	2J8 宣保 友理子 株式会社 沖縄TLO 株式会社 沖縄TLOの挑戦 - 知財をツールとした地域振興への取り組み - 宮里大八		2B8 原田 雅章 東京理科大学MIP 日本国における商標の類否判断について、知財高等裁判所と特許庁との違いの考察 平塚三好	2C8 萩原 昌明 志賀国際特許事務所 エキシティと米国特許法との違いの考察 平塚三好	2D8 大西 景樹 金沢工業大学 大学院工学研究科知的創造システム専攻 修士課程 オリジナリティ評価の為の著作物引用判定支援システム 杉光一成	2E8 森康晃 早稲田大学 新聞記事DBを活用した大学生向け知財教育の可能性 菱川輝信、吉澤孝征、田上幹夫、花井尊、脇坂嘉明、砂田薫	2F8 高橋 忠郎 株式会社パワーソリューションズ SIビジネスにおける情報資産の活用と管理 阿部秀嗣、尾崎弘之	2G8 小山 泰正 日本大学大学院法学研究科 下請代金支払遅延防止法における創作者の権利の保護 宇佐見弘文、平松幸男	2H8 中馬 宙 大阪工業大学大学院知的財産研究科 産学連携を見越した、大学の特許に対する取り組みについての提言 - ライフサイエンス分野を中心として - 宇佐見弘文、平松幸男	2I8 インテンシブ続き	
休憩											
座長	谷口 邦彦		星野 豊	滝田 清暉	生越 由美	尾崎 弘之	加藤 直規	河合 信明	西尾 好司	磯蔵 康一	
15:40	2J9 砂田 薫 東工大大学院イノベーションマネジメント研究科 社会起業(ソーシャル・ベンチャー)への知財マネジメント適用とその発展性 - 「知財戦略」質問紙調査結果		2B9 松嶋 正登 特許庁審判部第14部門 著作物の私的複製(いかなる範囲で許容されるべきか) 内山香奈、青山紘一	2C9 滝田 清暉 IP国際技術特許事務所 特許訴訟における口頭弁論主義 内山香奈、青山紘一	2D9 佐藤 祐介 岩手大学(地域連携推進センター専任担当) 理系学生のための特許法教育	2E9 松岡 守 三重大学教育学部 小学校内で実施されている青少年少女発明クラブの現状調査とその普及の可能性 佐藤秀則、世良清	2F9 小林 大三 早稲田大学 解析ツールXklus/Greenを用いた特許の俯瞰分析によるCIGS太陽電池の技術動向解析 中村達生	2G9 芝坂 佳子 あずさ監査法人 非財務情報開示におけるKPI提示の意味 河合信明	2H9 大野 一生 (財)国際メディア研究財団 知的財産の評価にもとづいて(大学・研究機関のベンチャー創出支援モデル) 河尻耕太郎、渡部俊也	2I9 竹田 由美子 学校法人青山学院 知的資産連携機構 私立の伝統を生かした大学発技術の社会還元 菊池純一	
16:00	2J10 渡部 俊也 東京大学 知財マネジメントスクールの育成プログラム実証分析 妹尾堅一郎、伊澤久美		2B10 玉井 克哉 東京大学先端科学技術研究センター コンピュータ関連発明の「技術的性質」と特許権の行使 妹尾堅一郎、伊澤久美	2C10 菅野 政孝 NTTデータ先端技術(株) 通信と放送の融合環境における著作権法について	2D10 生越 由美 東京理科大学専門職大学院 歴史資源を活用した知財教育に関する研究	2E10 加藤俊樹 愛知県立渥美農業高等学校 農業高校生が開発した特許品「カクメロ」と知財教育	2F10 間間 大介 文部科学省科学技術政策研究所 大学等関連特許の質的および量的総合ベンチマーキング 奥和久美、蓮子和巳	2G10 小出 実 株式会社 オプトクリエーション 「もの造り企業」の重要特許の創造過程における知財マネジメント 奥和久美、蓮子和巳	2H10 金澤 良弘 日本大学産官学連携知財センター 技術移転の議論に関する考察 奥和久美、蓮子和巳	2I10 鈴木睦昭 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 リサーチツール流通円滑化のためのマテリアル移転同意書(MTA)の運営に関する研究 村田喜美子	
16:20				2C11 市原 政喜 日本弁理士会ソフトウェア委員会 ソフトウェア関連発明の発明成立性に関する一考察			2F11 茅原 裕二 和田・茅原知財事務所 企業間提携における特許権の活用の方と手順	2G11 樹田 祥子 東京大学 大学院薬学系研究科 後発医薬品と知的財産マネジメント	2H11 江田 英雄 光産業創成大学院大学 大学における産業創成のための新しい知的財産制度 江浦茂	2I11 越智 豊 日本弁理士会ライフサイエンス委員会 日本のバイオ・ライフサイエンス産業の国際競争力と特許戦略 熊崎陽一、藤井康雄、渡邊陽一	
16:40									2H12 橋 剛 東京大学大学院工学研究科 国立大学法人の共同研究と受託研究に対する知的財産管理の影響 渡部俊也	2I12 小園 聡美 東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科 光触媒の国際標準化 馬場錬成	
17:00										2I13 石笠 正徳 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会(2007・2008年度委員) iPS細胞技術における国際競争力と特許戦略 松任谷優子	